



Santen

第100期
株主通信

2011年4月1日▶2012年3月31日

参天製薬株式会社

証券コード：4536

世界中の患者さんと 患者さんを愛する人たちのために

参天製薬は目とリウマチ領域に特化したスペシャリティ・カンパニーとして、人々の目とからだの健康維持・増進に寄与してきました。創業から120余年の歴史を通じて培った知恵と組織的能力を結集し、より良い製品やサービスを提供することで、世界中の患者さんと患者さんを愛する人たちを中心として社会への貢献を果たしてまいります。

製品販売国

50カ国以上

点眼剤年間製造本数

約3億本^{*1}

“世界で存在感のある
スペシャリティ・カンパニー”を目指して

参天製薬は、豊富な製品ラインナップと専門知識を背景に、質の高い医薬情報提供活動をグローバルで展開。50カ国以上で製品を販売し、能登、滋賀、蘇州（中国）、タンペレ（フィンランド）の世界4拠点に生産基盤を有しています。また、グローバル視点での研究・開発への転換を図っています。今後も医療の未充足ニーズを満たす製品を、世界に提供してまいります。

*1 5mLボトルで換算

国内市場で高いプレゼンスを確立

国内医療用眼科薬市場において、主力製品の緑内障・高眼圧治療剤「タプロス」、角結膜疾患治療剤「ヒアレイン」「ジクアス」を中心に販売し、ナンバー1のマーケットシェアを獲得。抗リウマチ薬(DMARDs)^{*2}市場、一般用点眼薬市場でもトップクラスのシェアを獲得しています。

1位

医療用眼科薬

36.1%^{*3}

医療現場の治療ニーズに合致した治療剤を幅広く販売。高いマーケットシェアを有し、リーディングカンパニーとしての地位を確保しています。



2位

抗リウマチ薬
(DMARDs)

41.0%^{*3}

関節リウマチ治療ガイドラインで強く推奨される製剤に位置付けられている「リマチル錠」「アザルフィジンE錠」「メトレート錠」の3剤を医療現場に提供しています。



2位

一般用点眼薬

19.6%

「サンテFX」をはじめ、「サンテ40」「サンテメディカル」シリーズなどを展開しています。



^{*2} 関節リウマチの病因の一つとされる免疫異常を是正することにより炎症を沈静化させ、抗リウマチ効果を発現させる、原因療法に一步近づいた薬剤の総称

^{*3} Copyright IMS Japan KK 2012 出典：IMSデータ (JPM) に基づく参天製薬分析 期間：2011.4-2012.3 無断複製禁止

株主の皆さまへ

株主の皆さまにおかれましては、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

参天製薬は、2020年までの長期的な経営ビジョンとして、「世界で存在感のあるスペシャリティ・カンパニー」の実現を掲げています。その実現に向けた第一ステップとして、「2011-2013年度中期経営計画」を策定いたしました。

計画一年目となる当期は、国内外での医薬情報提供活動に注力し、売上高は前期より3.3%増の1,144億1千6百万円となりました。一方、研究開発への積極的な投資や海外における営業基盤の強化に注力した結果、営業利益は前期より13.0%減少の267億3千3百万円、当期純利益は前期より19.6%減少の171億6千万円となり、当期の業績は増収減益となりました。



来期以降も中期経営計画を着実に実行し、長期的な経営ビジョンの実現を目指します。株主の皆さまには、当社の事業活動にご理解をいただき、今後とも一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

代表取締役社長兼CEO 黒川 明

2011-2013年度 中期経営計画

基本方針

世界で存在感のあるスペシャリティ・カンパニーの実現に向けて

1. グローバル視点での研究・開発への転換
2. 新製品と営業戦略による国内でのシェア獲得と事業成長
3. 積極的な営業体制強化によるアジア事業、欧州事業の高成長
4. 世界4工場*体制への円滑な移行と新興市場に対応した体制の構築
5. グローバルに創造と革新を担う組織強化・人材開発

*能登・滋賀・蘇州（中国）・タンペレ（フィンランド）の4工場

2013年度数値目標

連結売上高 1,210億円以上

営業利益 310億円以上

当期純利益 200億円以上

研究開発費 155億円程度

DOE（株主資本配当率） 5%を目処

POINT
1ノバガリ・ファーマ社が
100%子会社に

2011年9月より進めてきたフランスの製薬会社ノバガリ・ファーマ社の全発行済株式の取得が2012年1月に完了し、参天製薬の100%子会社となりました。ノバガリ・ファーマ社が誇るノバゾーブ技術は、乳化点眼剤に正電荷を付与する独自技術で、薬が目の表面に素早く広がり、長く留まる特長があります。この技術を用いて開発された「カチオノーム」は、一般用点眼薬として欧州やアジアなど10カ国以上で発売しています。また、欧州初の医療用ドライアイ治療剤となることを目指す「シクロカット」（一般名：シクロスポリン）についても、現在フェーズ3試験を実施中です。

POINT
3新規緑内障候補化合物を
共同開発へ

2011年10月、宇部興産株式会社が開発した強力な眼圧降下作用を有するEP2アゴニスト化合物について、眼科疾患治療剤としてのライセンス及び共同開発契約を締結しました。今後、新規メカニズムのプロスタグランジン系緑内障・高眼圧症治療剤として開発を行います。

POINT
2VEGF Trap-Eye の
販売提携契約を締結

2012年5月、バイエル薬品株式会社が滲出型加齢黄斑変性（wet AMD）の治療薬として厚生労働省に国内での製造販売承認申請中である VEGF Trap-Eye（アフリベルセプト硝子体内注射液）について、日本における販売提携に関する契約を締結しました。製造販売承認取得後は、両社の医薬情報担当者が共同で情報提供活動を開始します。VEGF Trap-Eye という優れた製品がラインナップに新たに加わることで、患者さんの治療ニーズに応えるとともに、患者さんのQOL（Quality of Life: 生活の質）向上に、より一層貢献できると期待しています。

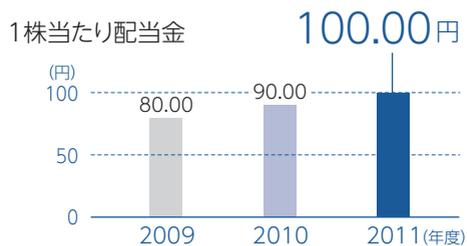
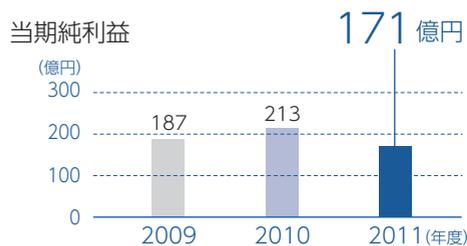
サンテン・ホールディングス・
イーユー・ビー・ヴィ
オランダ王国、アムステルダム

POINT
4サンテン・ホールディングス・
イーユー・ビー・ヴィ 設立

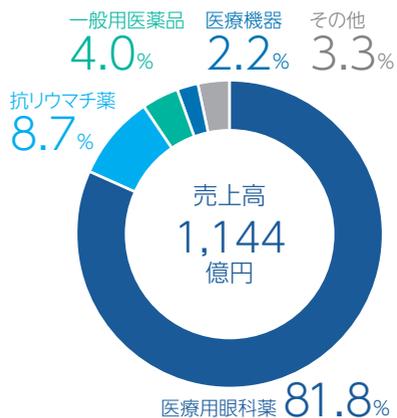
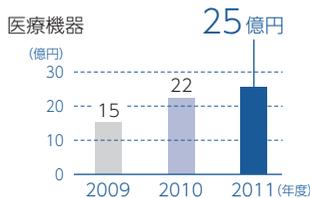
欧州事業の持株会社として、オランダにサンテン・ホールディングス・イーユー・ビー・ヴィを設立しました。これにより、金融統括機能を集中し、ガバナンス体制を強化することで、欧州事業の強化を図ります。

連結財務指標

財務ハイライト



セグメント指標



医療ニーズに合わせた臨床開発を推進

参天製薬は、眼科とリウマチ領域に特化した研究開発を推進しています。眼科領域では治療薬がまだ世界的に十分ではない角膜疾患や、患者数が増加傾向にある緑内障および網膜・ぶどう膜疾患が重点領域です。

医薬品開発状況一覧表（臨床段階）

開発コード	一般名	効能・効果	地域	フェーズ			申請	承認	発売
				1	2	3			
DE-085	タフルプロスト	緑内障・高眼圧症	日本					2008年12月	
			欧州					2008年6月	
			米国					2012年3月	
			ラテンアメリカ (導出)					2010年8月	
			中国					2012年1月	
DE-089	ジクアホソル ナトリウム	ドライアイ	日本					2010年12月	
			アジア					2011年12月	
DE-090	ロメリジン塩酸塩	緑内障	日本						
DE-101	リボグリタゾン	角結膜上皮障害 (ドライアイを含む)	米国						
DE-102	ベタメタゾン	糖尿病およびBRVO ^{*1} に伴う黄斑浮腫	日本	(フェーズ2/3)					
DE-105	未定	遷延性 角膜上皮欠損	米国						
			日本						
DE-108	レボフロキサシン (1.5%)	外眼部感染症	日本					2011年6月	
			韓国					2011年10月	
DE-109	シロリムス	ぶどう膜炎	米国						
			日本						
DE-110	未定	角結膜上皮障害 (ドライアイを含む)	米国						
DE-111	タフルプロスト/ チモロールマレイン酸塩	緑内障・高眼圧症	日本						
			欧州						
DE-114	エピナスチン塩酸塩	アレルギー性結膜炎	日本						
DE-118	タフルプロスト	緑内障・高眼圧症	日本					2012年2月	
DE-098	未定	関節リウマチ	日本						

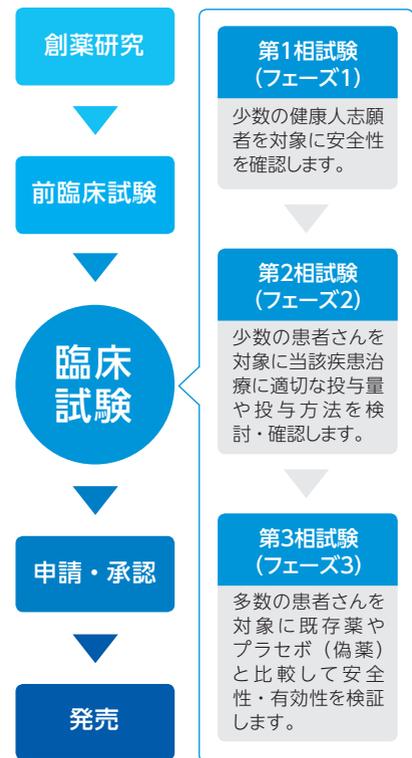
*1 網膜静脈分枝閉塞症

ノバガリ・ファーマ社開発状況一覧表（臨床段階）

開発品名	一般名	効能・効果	地域	フェーズ			申請	承認	発売
				1	2	3			
シクロカット	シクロスポリン	重症ドライアイ	欧州						
			米国						
ベカシア	シクロスポリン	春季カタル	欧州						
カチオプロスト ²	ラタノプロスト	緑内障・高眼圧症	欧州						
コルチジェクト ²	デキサメタゾン パルミチン酸エステル	糖尿病黄斑浮腫	米国	(フェーズ 1/2)					

*2 事業性について評価中

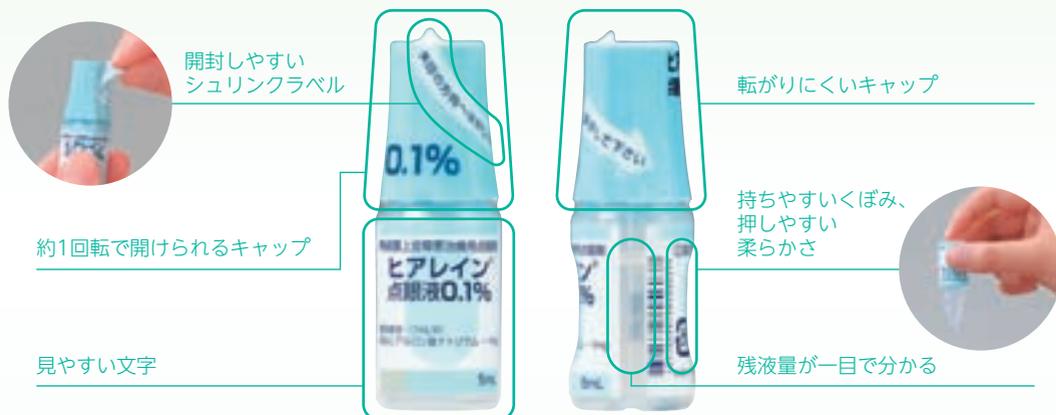
医薬品が承認されるまで



患者さんの声から生まれた「ディンプルボトル」

参天製薬の多くの医療用点眼薬に使われている容器が、自社開発の「ディンプルボトル」です。参天製薬の英知を結集して生まれたこの容器には、さまざまな工夫や技術が盛り込まれています。

持ちやすく開けやすく、適量の薬液が出る容器



「ディンプルボトル」の最大の特長は、容器に付けられた“くぼみ（ディンプル）”と素材の柔らかさ。持ちやすく、少しの力で常に一定の量が点眼できるよう設計されています。また、視力の弱い方でも分かりやすいよう、配色や薬剤名を大きめに表示するなど、識別性にもこだわりました。

2008年にグッドデザイン賞を受賞

「ディンプルボトル」は2008年に、財団法人日本産業デザイン振興会が主催する「グッドデザイン賞」を受賞しています。



進化を続ける「ディンプルボトル」

新容器の開発が始まったのは1996年。患者さんが本当に求める容器を目指し、「薬剤名の字が小さい」「容器が硬くて薬が出にくい」といった患者さんの悩み、「開封・未開封を一目で確認したい」などの医療現場の要望を、地道な調査で収集しました。その上で、容器の形状や素材、色やラベルのデザインなど、細部まで試行錯誤を重ね、6年の開発期間を経て、2002年に「ディンプル

ボトル」は世に送り出されました。

現在「ディンプルボトル」は、参天製薬が提供する多くの医療用点眼薬に使われており、医療現場からも「くぼんでいるから持ちやすく使いやすい」「柔らかく点眼しやすい」との評価を受けています。しかし、患者さんや医療現場のニーズは日々変わりゆくもの。誕生から10年を迎えた「ディンプルボトル」は、これからも皆さまの声を受けて進化し続けます。

点眼容器の歴史

参天製薬の点眼容器は、1899年発売の「大学目薬」を皮切りに、進化を続けてきました。その中で代表的な容器をご紹介します。

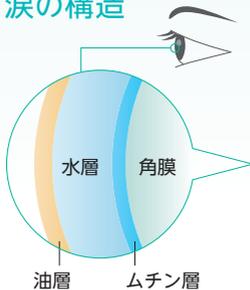


ドライアイは病気です

ドライアイは単なる「乾き目」ではありません。涙の量や質が変化することで、目の表面に傷がついてしまう病気です。

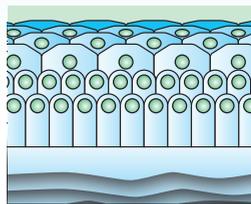
涙の役割は、目の表面を覆って乾燥を防いだり、ゴミや雑菌の侵入から目を守ること。涙は「ムチン層」「水層」「油層」の3層構造になっており、角膜に接している「ムチン層」が涙を目の表面に留め、一番外側にある「油層」が涙の蒸発を防いでいます。しかし、涙の量が不足したり、涙が一定量あっても「油層」や「ムチン層」の質に異常があると、その役割を十分に果たせなくなり、さまざまなトラブルを招くのです。

涙の構造



正常な目とドライアイの目

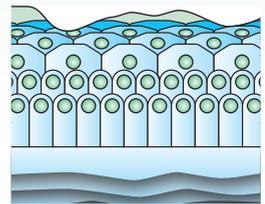
正常な目の断面図



細胞が剥がれて傷になる!

涙の量・質のバランスがくずれ、目の表面の細胞が障害される

ドライアイの目の断面図



ドライアイは、加齢などが原因で涙の量が減ることだけではなく、エアコンによる空気の乾燥や、パソコンや携帯電話等の長時間利用による瞬きの減少、コンタクトレンズの装用など、生活習慣に起因することが多く、まさに“目の現代病”です。ドライアイになると、「目が乾いた感じがする」という症状だけではなく、「目が疲れる」など、さまざまな不快な症状が表れます。下記ドライアイチェックで気になる症状がある方は、早めに眼科で治療を受けましょう。

ドライアイチェック

次の12の症状のうち5つ以上当てはまればドライアイの可能性あります。

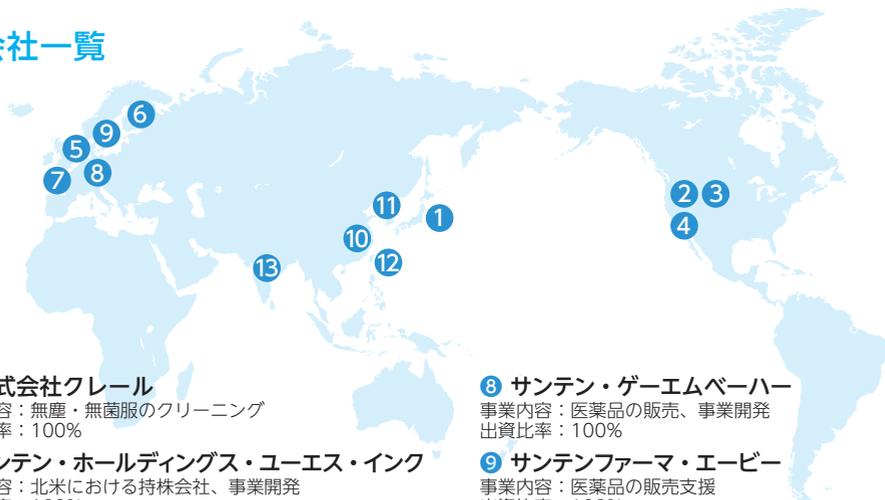
- | | | |
|-----------------------------------|-----------------------------------|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 目が乾く | <input type="checkbox"/> 目がかゆい | <input type="checkbox"/> 目が重い |
| <input type="checkbox"/> 目が疲れる | <input type="checkbox"/> 目が赤い | <input type="checkbox"/> 不快感がある |
| <input type="checkbox"/> 目がゴロゴロする | <input type="checkbox"/> 涙がたくさん出る | <input type="checkbox"/> 光をまぶしく感じる |
| <input type="checkbox"/> かすみ目 | <input type="checkbox"/> 目が痛い | <input type="checkbox"/> 目やにが出る |



会社概要 2012年3月31日現在

社名	参天製薬株式会社	創業	1890年
本社	〒533-8651 大阪市東淀川区下新庄三丁目9番19号 TEL: 06-6321-7000 (代表) 06-6321-7007 (IR専用) FAX: 06-6321-7086	設立	1925年
		資本金	6,694百万円
		工場	能登、滋賀、大阪
		研究所	奈良研究開発センター
		従業員数	3,053名

子会社一覧



① 株式会社クレール

事業内容：無塵・無菌服のクリーニング
出資比率：100%

② サンテン・ホールディングス・ユーエス・インク

事業内容：北米における持株会社、事業開発
出資比率：100%

③ サンテン・インク

事業内容：医薬品の臨床開発、事業開発
出資比率：100%*

④ アドバンスド・ビジョン・サイエンス・インク

事業内容：医療機器の開発・製造・販売
出資比率：100%*

⑤ サンテン・ホールディングス・イーユー・ビー・ヴィ

事業内容：欧州事業の金融統括
出資比率：100%

⑥ サンテン・オイ

事業内容：医薬品の製造・販売・受託製造・臨床開発
出資比率：100%

⑦ ノバガリ・ファーマ・エス・イー・エス

事業内容：医薬品の臨床開発・販売
出資比率：100%

⑧ サンテン・ゲーエムベーハー

事業内容：医薬品の販売、事業開発
出資比率：100%

⑨ サンテンファーマ・エービー

事業内容：医薬品の販売支援
出資比率：100%

⑩ 参天製薬（中国）有限公司

事業内容：医薬品の製造・販売・臨床開発
出資比率：100%

⑪ 韓国参天製薬株式会社

事業内容：医薬品の販売・臨床開発
出資比率：100%

⑫ 台湾参天製薬股份有限公司

事業内容：医薬品の販売
出資比率：100%

⑬ サンテン・インディア・プライベート・リミテッド

事業内容：医薬品の市場調査
出資比率：99.9%、0.1%*

* サンテン・ホールディングス・ユーエス・インクを通じた間接出資

株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当金 3月31日 中間配当金 9月30日
単元株式数	100株
公告方法	電子公告 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 公告掲載URL：http://www.santen.co.jp/jp/pn
証券コード	4536
上場証券取引所	東京証券取引所、大阪証券取引所
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 TEL：0120-094-777

株式に関するお手続きについて

1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取・買増請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）にお問い合わせください。
2. 特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関（三菱UFJ信託銀行）にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行の本支店でもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行の本支店でお支払いいたします。

〈お問い合わせ先〉

参天製薬株式会社

コーポレート・コミュニケーショングループ

〒533-8651 大阪市東淀川区下新庄三丁目9番19号

TEL：06-6321-7000（代表）TEL：06-6321-7007（IR専用）

Email：ir@santen.co.jp URL：http://www.santen.co.jp

※ ホームページに最新の情報を掲載しております。ぜひご覧ください。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。



100%再生紙と植物油インキを
使用しています。